

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月10日		記入者	山崎康弘	連絡先	042-684-3211
平成18年度部名	教育総務部		課名	相模湖教育課	課長名	深澤和則
平成19年度部名	教育環境部		課名	相模湖教育課	課長名	深澤和則
事務事業名	体育指導委員活動推進事業					
予算上の事務事業名	体育指導委員活動推進費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15210		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります					
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興					
施策名	第1施策 スポーツ・レクリエーション活動の促進					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
スポーツ振興法、市体育指導委員に関する規則						
3 個別計画の概要				概要		
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント			5 事業開始年度	平成18年度	
6 事業概要						
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象 (誰、何)	
地域におけるスポーツ振興の担い手である体育指導委員の活動を推進することを目的とする。					体育指導委員 15名	
(3) 平成18年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動) なのか。						
<ul style="list-style-type: none"> ・体育指導委員報酬 29,000円×15名=435,000円 ・報償費 0円 ・旅費 0円 ・需用費 8,000円 ・役務費 0円 ・事業内容 10月 グラウンドゴルフ大会 11月 家族ぐるみハイキング 通年 各地区体育振興会事業への参画、市主催事業への協力 						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
近隣他市で体育指導委員活動あり。						
8 事業費の推移 〔単位：千円〕						
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	443	30	30	
一般財源	0	0	443	30	30	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	229	229	229	
事業コスト合計	0	0	672	259	259	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	体育指導委員報酬			対象名称 と単位	体育指導委員数	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	451	918	918	
対象数	0	0	15	15	15	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	30,067	61,200	61,200	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	2.04	1.00	
10 活動指標・・・実施した内容 (活動) を数値化したもの						

指標名と単位	事業実施回数	指標式と指標の説明	体育指導委員が主催となり実施した事業回数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	1.0		
目標	0.0	0.0	2.0	2.0	2.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	50.0		
1.1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	主催事業への出席率	指標式と指標の説明	参加者数÷15名×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	73.3		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	73.3		
1.2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1.3 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価(今後の方向性)			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		各々の地区での活動、体育指導委員主催の事業等地域スポーツ事業を通し、地域住民の健康増進に寄与すると共に、体育指導委員としての資質の向上が図られている。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1.4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1.5 課題として認識されたこと		
各関係機関と連携を図ると共に、多様な市民のニーズを把握しながら地域住民に合った事業展開を図る。			体育指導委員連絡協議会に加盟したため、連絡協議会との事業調整を図らなければならない。		
1.6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			